

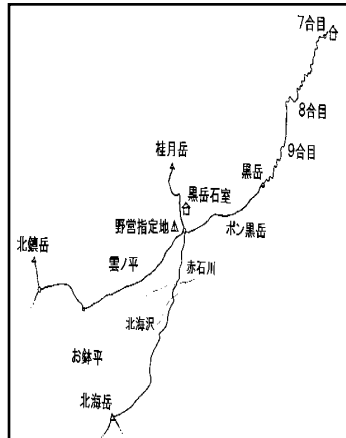


大雪山山情報

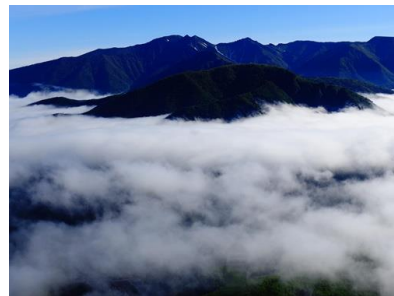
層雲峡ビジターセンター

2018年06月26日 天気 晴～曇り(黒岳) 最低10℃/最高19℃(層雲峡)

コース: 黒岳



エゾイチゲ ミヤマキンポウゲ メアカンキンバイ ミヤマキンバイ



早朝雲海が発生しました

【開花情報】【八～頂】 ショウジョウバカマ・エゾイワハタザオ・ジンヨウキスミレ・エゾノハクサンイチゲ・エゾイチゲ・ミヤマキンポウゲ 【頂～石室】 メアカンキンバイ・イワウメ・ミヤマキンバイ・キバナシャクナゲ・ミネズオウ・ウラシマツツジ・コメバツガザクラ *北東斜面は新たな開花はなし。前回開花のお花の範囲が広がってきた。頂上からも新たな開花はなし。低い気温の影響で、現在開花分は散ったものが目立つ。



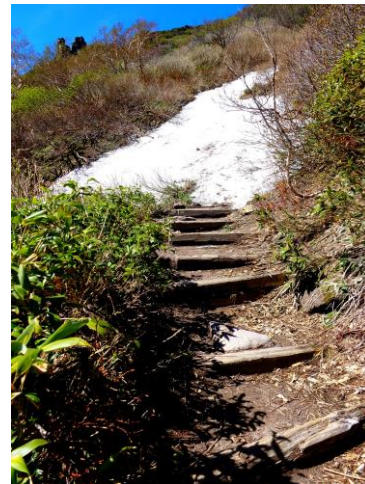
①黒岳七合目周辺



②黒岳七合目周辺



③黒岳八～九合目



④黒岳九合目周辺

①② 登り始めから急登。断続的に登山道露出も9合目手前まではほぼ全面雪。「踏み抜き」「滑落」要注意。雪どけとともに「泥沼」「川状態」「笹や枝がおきてきた」とまぢまぢの状態。非常に歩きづらい。③ 枝の露出でルートがわかりづらい。この雪渓を超えると、登山道上の雪渓を歩くことになる。踏み跡通りに歩くと行き止まりの場所もあり。登山道を探しながら慎重に歩いて下さい。④ 標柱を超えると、約10m急登雪渓。*雪どけが進んではいるが、まだまだ多くの残雪です。登山靴・スパッツ・軽アイゼン・ストックは最低でも必要です。また、視界不良時は道迷いに十分な注意が必要です。歩行中は暑いですが、頂上周辺は寒い日もあります。防寒対策も考慮して下さい。



⑤黒岳頂上直下



⑥雲ノ平周辺



⑤ 雪切りを行ったため、滑落の危険は軽減されているが落ちると止まりません。まだまだ慎重に歩かれて下さい。約30mの雪渓です。特に、下りは要注意です。直下に「エゾノハクサンイチゲ」が小群落を形成しつつあります。⑥ 「お鉢平手前と北鎮岳分岐下」以外は消雪しました。前回情報時のシャーベット状態も解消されています。北鎮岳分岐下の雪渓は、例年通り起伏のある雪渓です。下りで使用する場合は特に注意が必要です。*全般的に滑落・踏み抜き箇所が多いことと、雪どけとともに非常に歩きづらくなっています。装備の充実は欠かせません。ルートも不鮮明のところもあり、視界不良時は要注意です。装備を万全に安全な山行をお願いします。